



## 食品等不定形物のカット系加工を自動化するソリューション 『CUTR (カトル)』

株式会社ロビット

代表者：新井 雅海

所在地：板橋区小豆沢 4-26-13

お問合せ：<https://robit.co.jp/contact> URL：<https://robit.co.jp/>



### 会社概要

AI×ロボティクスのクロスソリューションを実現し、AI技術を活用した産業向けソリューションを複数開発。『「作る」を進め、「創る」を増やす。』をビジョンとし2014年に設立。

AIエンジニア、SWエンジニア、HWエンジニア等、様々な領域におけるプロフェッショナルを社内に抱え、オフィス内に工場施設を構え、切削加工機を始めとした様々な工作機械を保有し、迅速なプロトタイピングや必要な部品の二次加工迄をも自社で行う事が可能。製造業の課題解決を目指したあらゆる産業向けソリューションを自社で開発できる事が強み。

**ROBIT**

### 製品の説明

食品等不定形物のカット系加工を自動化するソリューション CUTR。

CUTRは、AI技術を活用した画像処理アルゴリズムとAI技術に最適化された独自のハードウェア技術により、食品等不定形物のカット系加工を自動化するソリューションであり、不定形物の切断や不可食部の除去を人間に代わって行い、工場の自動化を実現する。

製造現場に求められる処理能力や耐候性を備えた、カット加工専用ハードウェアを加工対象に合わせて自社開発。特許出願済みのカット機構と、不定形物の位置・姿勢を推定してカット方法を決定するAIを掛け合わせることで、人と同等以上のカット加工を実現する。

ハンドリングや除去部位の廃棄等、前後工程も含めた提案を行うことにより、一連のカット加工工程の自動化を進める。



ロボット技術とAI技術を融合した葉物野菜の自動芯抜き装置。熟練者を上回る精度での作業の自動化を実現し、歩留まり向上に伴う食品ロス削減が可能である。SDGsに対応した商品開発コンセプトであるとともに、不定形の対象物に対するAI画像処理やカッターの機構などの高い技術力も評価された。業界を問わず課題となっている人手不足に対する解決手段を提供するもので、社会ニーズに適合しており、市場の拡大が見込まれる。



受賞製品紹介